

第3部 防災

- 1 自分と家族を守る
- 2 地域を守る
- 3 地域に伝える**

■ 3-3-1 防火パトロールをやってみよう

防火広報は、地域の住民の方に直接届けることができる、有効な防火啓発です。特に消防団では、年末の夜警、春と秋の火災予防週間を中心に、消防車両のマイクを用いた巡回広報を行っています。ここでは、防火広報の要点と文例をまとめましたので、参考にしてください。

要点1 防火広報の目的は「火災の未然防止」と「住民の防火意識向上」です。

要点2 より多くの方に伝わるよう、次の点を考慮しましょう。

- ・車両を減速し、短く、伝わりやすい文章を
- ・はっきりと、聞きやすい速度で喋る

要点3 地域の状況にあわせた内容を選択しましょう。

- ・その地域の火災発生原因で多いものを把握し、対策を伝える
- ・季節に合わせて内容を変える。

要点4 読み始めと読み終わりに「こちらは大分市消防団、〇〇分団（若しくは部名）です。」を伝える。



【広報文例】

火災予防広報

火災のほとんどは、ちょっとした不注意から発生しています。お出かけ前、おやすみ前には、ガスの元栓や電気器具の消し忘れなど、火の元を確かめるようにしましょう。

火災によって、毎年多くの方が亡くなったり、怪我をしています。尊い命を火災から守るために、住宅用火災警報器の設置や交換を徹底しましょう。

万一の火災に備え、消火器や水バケツを用意しておきましょう。また、いざという時に落ち着いて使えるよう、ご家庭でも消火訓練を行いましょう。

火災警報発令

現在、大分市内に火災警報が発令されています。
空気が非常に乾燥し、火災が発生しやすい状態となっています。
なお、火災警報発令中は、屋外における火の使用制限、たばこの吸い殻や残火の始末が条例で定められています。一人ひとりが「火の用心」を心がけましょう

現在、大分市内に火災警報が発令しています。
空気が非常に乾燥し、枯れ草などが燃えやすくなっていますので、たばこの投げ捨て、子どもの火遊びなどにご注意ください。
また、火災警報発令中は、たき火などが禁止となりますので、ご協力をお願いします。

現在、空気が非常に乾燥しており、大分市内に火災警報が発令されています。
火災は、少しの不注意がもとで発生しますので、お出かけ前、おやすみ前に、必ず火の元を確かめましょう。

乾燥注意報発表

現在、乾燥注意報が発表されています。
空気が乾燥し、火災が発生しやすい気象状況になっています。
どちらさまも、火の取り扱いには充分ご注意ください。

現在、乾燥注意報が発表されています。空気が乾燥しています。
火災は、少しの不注意がもとで発生しますので、お出かけ前、おやすみ前に、必ず火の元を確かめましょう。

春の火災予防週間

ただ今、全国一斉に「春の火災予防週間」を実施中です。
この時期、空気が最も乾燥し、火災が発生しやすくなっていますので、火の取り扱いには充分注意しましょう。

ただ今、全国一斉に「春の火災予防週間」を実施中です。
春先は火災が多発しますので、万一来に備え、消火器や水バケツを準備しておきましょう。
また、お出かけ前、おやすみ前は、もう一度火の元を確かめましょう。

秋の火災予防週間

ただ今、全国一斉に「秋の火災予防週間」を実施中です。
空気が乾燥しはじめるこれからの季節に備え、住宅用火災警報器の設置と交換、消火器や水バケツの準備をしましょう

ただ今、全国一斉に「秋の火災予防週間」を実施中です。
暖房器具の使用が増えるこれからの季節、電気ストーブのプラグやコードの痛み、ストーブ周辺の整理整頓を今一度確認しましょう。
また、お出かけ、おやすみの際は、必ず電源を抜く習慣を付けましょう。

年末夜警

ただ今、年末夜警を実施しています。
年の瀬は、何かと慌ただしい中で火を使うことも多く、火の元の点検がおろそかになりがちです。
お出かけ前、おやすみ前にはもう一度火の元を確かめましょう

ただ今、年末夜警を実施しています。
電気ストーブを付けたまま眠ることによる火災が多発しています。
寒さの厳しい時期ですが、おやすみ前には必ず電源コードを抜くようお願いいたします

■ 3 - 3 - 2 自主防災訓練に参加しよう

1 自主防災組織とは

自主防災組織とは、防災・減災を目的として、地域住民が、自主的に作る組織です。自主防災組織は、住民相互の合意に基づく組織であって、消防組織法に位置づけられている消防団とは性格が異なります。自主防災組織の任務の中で、最も大切な仕事は、災害の予防と災害に際して、被害を最小限に食い止めることです。なかでも人的被害を未然に防ぐことが最大の目的です。

2 自主防災訓練の目的

大規模災害を想定した時、防災機関の活動（公助）にも限度、制約が予想され機能低下が考えられます。そのため、住民自らが出火防止、初期消火、被災者の救出救護、避難誘導等を行う必要があります（自助）。しかし、各自がバラバラに行動するより、住民が地域ごとに団結して、組織的に行動（共助）することが、より効果を最大限に発揮することができます。



3 防災学習車について

大分市消防団では、地域で行われる様々な防災訓練の際に活用できる資機材を搭載した「防災学習車」を消防団員が運用していますので、より災害に強い地域を目指して積極的な活用をお願いします。



(1) 使用想定

防災訓練、学校等での訓練、事業所の訓練

(2) 訓練内容

- ・ 初期消火訓練
- ・ 煙体験
- ・ 天ぷら油発火実験
- ・ プロジェクターによる啓発映像の視聴
- ・ AEDの取扱訓練



■ 3 - 3 - 3 防災学習車を使ってみよう

1 防災学習車の使用について

地域の自主防災訓練等で使用する場合は、主催者（防災会長や防災士など）と訓練内容等の打ち合わせを行います。また、消防団で取扱い研修を行うこともできますので、消防局にお問い合わせください。

訓練当日に、中央消防署の受付で鍵を受け取り、防災学習車に乗って訓練会場に向かいます。安全確認のため、防災学習車を運転する際は2名以上で乗車してください。



①中央消防署の受付へ



②職員から鍵を受け取る



③安全運転で出発！

2 防災学習車の取扱い

防災学習車や、各訓練用資機材の取扱い方法をまとめた動画を作成しています。二次元コードを読み取って確認をしましょう。

防災学習車取扱編

<https://youtu.be/o42jE5S6iiA>



防災学習車に積載されたパワーゲートの取扱い及び積載要領について説明しています。重量物の積み込み要領やワゴンの確実な固定方法をご確認ください。



楽々消防隊取扱編

<https://youtu.be/ib5-JPccVjc>



楽々消防隊の取り扱いを説明しています。火器を使用するため安全な取り扱いについてご確認ください。水消火器を使用した初期消火訓練を行います。



防災学習車 取扱動画

QRコードから読み取ってアクセス！



てんぷら油燃焼実験の取り扱いを説明しています。火器や油等を使用するため安全な取り扱いについてご確認ください。ミニチュアの台所にて、住宅用警報器などの作動やてんぷら油の発火を実験します。

てんぷら油燃焼実験編

<https://youtu.be/bCCfpIL6vGw>



煙体験ハウスの取り扱いを説明しています。スモークマシンとテントの設営方法についてご確認ください。テント内に煙を充満させ、煙の怖さと正しい避難方法を体験します。



煙体験ハウス編

<https://youtu.be/pkMPMqVpJz0>



■ 3 - 3 - 4 天ぷら油発火実験

1 目的

「天ぷら油火災」は、誤った消火方法では被害を拡大させてしまうことを実証し、正しい知識や消火方法を学ぶ。

2 実験の必要性

現在は、オール電化や、過熱防止装置付きのガステーブルの普及により、てんぷら油による火災は起きないと過信しがちだが、油の量が少なすぎたり、なべ底に焦げやさびなど、汚れがあると、センサーが正しく反応しない場合があります。

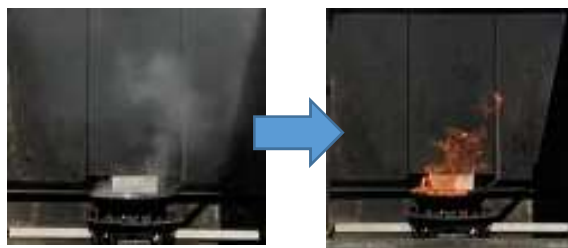
3 天ぷら油の概要

天ぷら油の状態（時間の目安は500ccのとき）

約180℃・・・天ぷらに最適（過熱から3～4分程度）

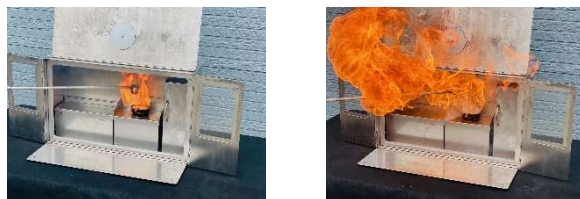
約200℃・・・煙が出始める（過熱から5分程度）

360℃以上・・・発火（過熱から15～20分程度）



4 実験の流れ

- (1) 油を火にかけると、煙が出始める。
- (2) 水をひしゃくに入れておく。
- (3) 煙が多くなると、住宅用火災警報器（以下、住警器という）が鳴りだす。
- (4) 住警器、風防カバーを外し、上蓋を起こす。
- (5) フライパンから火が出たら、ひしゃくの水をかける。



5 指導要領

- (1) 実験の必要性を説明する
- (2) ミニチュアキッチンであるため、実験の大きさを想像して実験を見学するよう促します。
- (3) 油に火にかけた後は、以下の手順を説明します。
 - ① 最初に煙が出始める
 - ② 煙が多くなると住警器が鳴る
 - ③ 誤った消火方法として水をかけて消火する。
- (4) 住警器が鳴ったら、住警器の設置義務・重要性を説明します。

【設置義務】

- ・設置義務は、寝室と階段部分の天井部分で、定期的に点検をします。
- ・台所に設置義務はないが、設置する場合は熱感知器を勧めます

【重要性】

- ・火災発生に早く気付くことができる
- ・初期消火や避難、通報を素早く行うことができる

- (5) 火が出たら、ひしゃくの水をかける。
実際の高さに直すと3～5mほどの高さになる。**絶対に水をかけないように注意する。**

【その他誤った消火方法】

※生野菜を入れる⇒投げ入れた勢いで油が飛び散る。
※マヨネーズを入れる⇒油が飛び散る。使いかけでは量が足りず、マヨネーズごと燃え出す。
新品でも消えない可能性がある。

6 消火方法と注意点の説明

- ・自分で火が消せるのは、天井に火が燃え移るまで。
- ・天井に燃え移っていたら、すぐに避難。
- ・火が消えたら、ガスの元栓を閉める。
(コンロやフライパンが熱いので火傷に気をつける。)

(1) フライパンの全面を覆う蓋をかぶせる。

- ・小さい炎(油面をちらちら動き回る程度の炎)の時のみ行える。
- ・コンロの火を止め、かぶせた後はすぐに蓋を取らない。
- ・慌てるとフライパンをひっくり返し、被害が拡大する可能性がある。

(2) 濡れたバスタオル、シーツ等を使用する。

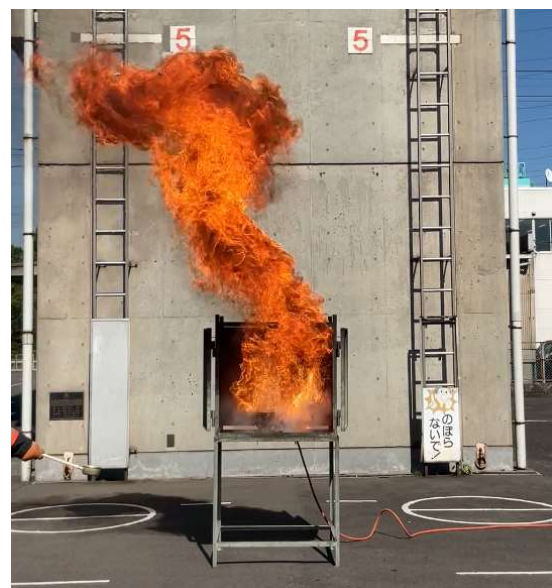
- ・袖が炎に近づくため、化繊等の服だと火が付き、全身をやけどする恐れがある。
- ・慌てるとフライパンをひっくり返し、被害が拡大する可能性がある。

(3) 消火器を使用する。

- ・離れた距離から消火できるため、安全。
- ・噴射する勢いが強いため、近づき過ぎると油が飛び散る。
(消火器を台所に設置する場合は、台所の出入口付近がよい。)

7 コンロ火災を防ぐポイント

- ・調理中にコンロから離れない。
- ・コンロの周りに燃えやすいものを置かない。
- ・換気扇や壁、魚グリル等は定期的に掃除する。
- ・コンロの上や奥にある物を取るときは、火を消す。
- ・防災品のエプロンやアームカバーを使用する。
- ・火がなべ底からはみ出さないように調整する。
- ・安全機能(Siセンサー)付きのコンロを使用する。
- ・揚げ物を行う際は、Siセンサーが搭載された口で行う。
- ・IHコンロの場合は、不使用時オールロック(チャイルドロック)をかける。



発火したてんぷら油に水をかける燃焼実験の様子(消防局予防課)

■ 3 - 3 - 5 初期消火訓練

1 目的

消火器の使用方法を伝えることにより、火災の被害拡大を防止するとともに、火災に対する備え等を啓発する。

2 指導要領

【消火器の使用方法】

①ピンを抜く ②ノズル持つ ③距離をとる ④レバーを押す で覚えましょう。

消火器の 取扱説明書

【トリセツ】

使い方ってどうするんだっけ…？

身近にある消火器、いざというときの使い方は実際に体験してみないとわからないことも。そこで今回は消火器の使い方を図解で解説します。学校の避難訓練で学んでいるお子さんのほうが詳しいかも？！ご家族でぜひ御覧ください。

step **ピン**をぬく

1



ピノキオ 

で覚えよう！

step **キ**ヨリをとる

3

車1台分！



step **ノ**ズルをもつ

2



step **レ**バーを**オ**ス

4



火事を見つけたらどうする？

大きな声で『火事だ！』と知らせる

- まずは身の安全を確保しよう！
- 周りの人に情報を共有しよう！

POINT! 消防車が来るまでの間、初期消火を試みることで火災の拡大を防ぐこともできます！

避難？消火？目安は炎の大きさ！

炎が大きいときは消火活動よりもまず避難！

- 天井に炎が届いている → すぐに避難
- 天井に炎が届いていない → 消火をする

POINT! 避難や消火をしたら、安全な場所から落ち着いて、119に電話をしましょう！

知ってる？消火器のヒミツ

慌てず準備しよう！

消火器の粉が噴射するのは **15秒** 程度

慌てると火元にきちんと噴射できず、消火につながらないことも…落ち着いてしっかり噴射しましょう。

火から離れて大丈夫！

消火器の粉が飛ぶのは **5m**

火元に近づきすぎると粉をあびて見えなくなることも！車1台分あけて火の根元をホウキで覆くように消火すればOK！

定期的な点検が大事！

消火器の使用期限は **10年** (要時) **5年**

底が錆びたり腐食した消火器は噴射の際に破裂をして事故を起こす危険性も。しっかり点検&交換しましょう！

人知れず「もしも」のときに準備されている消火器。実際に使うときに気をつけるポイント、知っていますか？

MATOI OITA vol.4

3 取扱い時の注意事項

◀ 火災を周囲に知らせる ▶

- 1 火災が発生したら、とにかく大声で火災の発生を知らせましょう。
- 2 「火事だー」と大きな声で3回叫びましょう
※ 周囲の人に知らせると、応援に来たり、新たに消火器を持ってきてくれたり、119番通報してくれたり、メリットが多いです。
- 3 自分しかいない場合は、119番優先します。

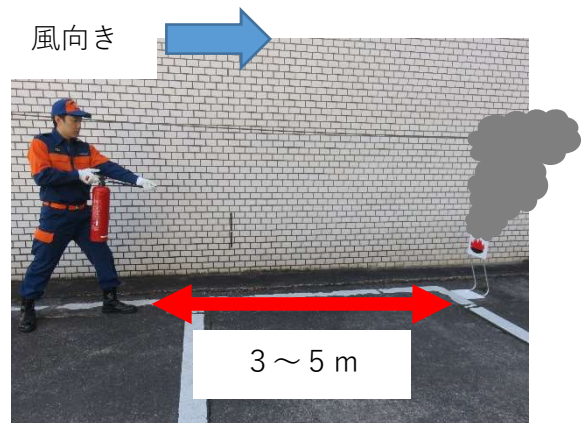


◀ 消火するのか、避難するのかの判断 ▶

- 1 天井まで炎が上がっている
- 2 避難後は絶対戻らない!

◀ 持っていくときのポイント ▶

- 1 消火器を持つときは、ピンを持たない
- 2 煙を吸わないよう、姿勢をやや低くする
- 3 3～5 mくらい離れたところから始める
(距離の目安は、車1台分)
- 4 屋外で使用する場合は、炎に対し風上から放射する
(消火薬剤が風に乗って自分にかかる)
- 5 屋内で使用する場合は、逃げる方向を確認する
⇒屋内では、煙が充満したり、消火薬剤が充満したりして、どこに逃げていいか、わからなくなる。逃げる方向を確認する時は、取手を握ったまま力が入り放出する可能性があるので、一度消火器を床に置き、逃げる方向を確認し、消火にあたる。出入口に背を向け消火すると、消火薬剤で逃げる場所が見えなくなっても、振り返れば逃げ道があります。



◀ 使用するときのポイント ▶

- 1 ホースを握る際は、先端に近いところを持って、火元に向ける
(根元に近いと、ホースが外れなかったり、放出する際にホースが暴れたりする)
- 2 燃えている物にむかって掃くように消火薬剤を噴射します。



■ 3 - 3 - 6 煙体験

1 目的

テント内に人体に無害な煙を充満させ、火災時における煙の怖さと避難方法などを体験することによって、訓練参加者に火災に対する備えを啓発する。



2 指導要領

(1) 煙体験テントに入る際の注意事項

- ① 煙の中を避難する際は、静かに必要最小限に呼吸しながら歩行する。
- ② タオルのようなもので口を覆う。(必ずしも水で濡らす必要はありません。) タオルがない場合は、洋服を口に当てても効果があります。
- ③ できるだけ低い姿勢で避難する。
- ④ 壁に手を当てて方向を確認しながら進むことも有効。
- ⑤ 足元も見えないため、段差等に注意する。

(2) 実際に避難する際の注意事項

- ① 上記に加え、本当の火災では、煙を極力吸わないよう行動する。
- ② エレベーターは途中で止まる恐れがあるので絶対に使わない。
- ③ 通帳など探し物をしていると避難が遅れる場合がある。
- ④ 外に出たら再び火災建物には戻らない。

(3) 普段からの心構え

- ① 建物等の誘導標識や誘導灯、非常口の場所、避難経路を確認する。
- ② 職場等に避難器具(救助袋・緩降機・避難はしご)がある場合は、普段からその設置場所と使用方法を確認し、実際に使用できるようにしておく。
- ③ 廊下や出入り口、階段等に避難の妨げとなる物を置かないようにしておく。

TOPICS

02 火事からの避難

火事がおこったらどう避難する？本当は一番怖い「煙」の特徴と避難の仕方を説明します。

STEP \ 火災を発見したら… /

01 大声で「火事だ！」

大声で周りに知らせることで早期避難を促すことができる！日頃から複数の避難方法、避難場所を確認しておきましょう。



02 119番に通報！

CALL 119

火災を発見、もしくは「火事だ！」の声を聞いたらいち早く119番に通報！落ち着いて場所を伝えましょう。



STEP \ 煙の特性を知って避難 /

- ① 火災の煙と熱はまずは天井に溜まってから下方に降りてくる
- ② 床面付近には空気が残っており、視界が保たれる
- ③ 天井の煙は突然降下してくる

以上をふまえて避難開始！



check!

走らず、姿勢を低く、壁を伝って避難口を目指す

check!

煙を吸わないようにハンカチなどで口と鼻を押えて

check!

避難後は決して建物内に戻らない(命が一番大事!)

あなたの街にも出張します！

大分市消防団の防災学習車で煙体験ができます！

皆さんのお住いの地域の防災訓練で、防災学習車を活用しませんか？

地域の消防団員が中心となった防災訓練ができるように防災学習車を運用しています。



▼▼▼▼▼ 本当は怖い！火災の『煙』の特性 ▼▼▼▼▼

煙は一瞬で上に上がる

↑縦方向 毎秒 **3~5m**
人が階段を登る速さの10倍

→横方向 毎秒 **0.5~1m**
人が歩く速さと同じくらい

煙は視界を奪う

☑ 煙の濃度が高くなるほど近くの視界がなくなる

☑ 避難する方向や今いる場所がわからなくなる

有毒ガスを含んでいる

煙 = 有毒ガス
と考えよう！

煙を吸うと命に係わる